

14. 共同生活援助

- 共同生活; 2ヶ月に1回住民会を開き、快適な生活を送れるよう、話し合いを行った。
休日には、地域清掃やカラオケ大会、誕生日会や季節の催し等、様々な行事で親交を深めた。
- 健康管理; 日々のバイタルチェック(入浴前の検温と血圧測定)を行い、体調が気になる場合は、継続計測し、自室での静養や、ご家族に連絡をするなど、その時々に応じた最良と思われる支援を行うよう努めた。 また感染症予防対策により、通所前の検温と体温チェックを徹底した。服薬管理には蓋つきの個別に入れる箱を作り、蓋の裏には確認用の薬の写真を貼った。薬を渡す時もダブルチェックを行い、誤薬防止に努めた。
- 入浴; 体調に問題がなければ、基本的に毎日入浴をしていただけるよう、支援を行った。また、夏場でもできる限り湯船を利用いただき、血行促進、疲労回復、安全面にも配慮しながら入浴介助を行うようにした。風邪気味等で体調が優れない場合は、清拭により清潔を保持するよう支援した。身体機能の低下により、安全の為に必要な人には2人介助を行った。
- 食事; タイヘイ株式会社による食材サービスと生協を主に利用し、生鮮食品等は日々の買い出しで補っている。 基本的メニューと世話人によるアレンジで、家庭的な料理が提供できている。誕生日や忘年会などのイベントでは、お店で料理を注文し外食気分を楽しんだ。
又、飛沫防止アクリル板を設置、換気を徹底した上で安全に食事了。
- リネン; 野口(株)により、布団、枕、シーツ、布団カバー等をリース契約。汚れた場合は随時交換し、業者が2週間に1度回収、消毒殺菌したものを納品するので、清潔な寝具を利用した。
- 洗濯; 入居者さまが常に衛生的で清潔感のある衣服を身につけていただくよう支援を行った。
- 排泄; 入居者さまの状況に応じて適切な排泄支援を行った。
- 睡眠; 毎日2名の夜間支援員を配置するなど、入居者さまの健康のため、健やかな睡眠ができるよう環境を整えた。
- 感染症対策に伴い、感染対策マニュアルを職員間で共有し、周知・徹底を図った。
- 地域の清掃活動や、餅つきなどのイベントにも参加させて頂いた。
- 重度者対応にあたり、障がい特性に配慮した留意点を整理し、日々の活動を時間単位で記した「支援手順書」を作成し、支援の統一を図った。

(1)職員配置

(令和7年3月31日現在)

[illegible]

世話人	1名	非常勤専従	
常勤換算人数	6.1人	(内訳)生活支援員2.8人 世話人2.0人 夜勤従事者1.3人	

(2)月別入居者実績 (延べ2562人中2102人) (令和7年3月31日現在)

共同生活援助	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
利用率	82.0% 365日うち													

(3)年齢別入居者実績 (令和7年3月31日現在)

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	合計	平均年齢 (歳)	最低年齢 (歳)	最高年齢 (歳)
男(人)	0	0	0	0	1	0	1	57	57	57
女(人)	0	0	0	2	3	1	6	54.2	46	63
計(人)	0	0	0	2	4	1	7	54.2		

(4)障害支援区分 (令和7年3月31日現在)

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
0人	0人	1人	0人	3人	3人	7人

